

テイ・エス テック株式会社 管理棟

TS TECH CO.,LTD. Administration Center

No. 16-021-2013作成

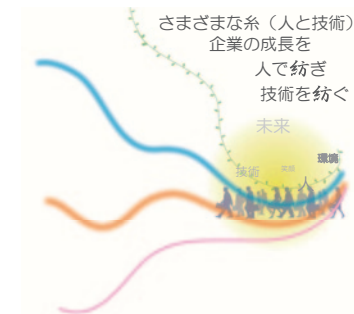
新築
事務所

| | | | | | | |
|-------|------------------------------|--------------|-------------|----------------------------|--------------|------------|
| 発注者 | テイ・エス テック株式会社 | カテゴリー | A. 環境配慮デザイン | B. 省エネ・省CO ₂ 技術 | C. 各種制度活用 | D. 評価技術/FB |
| 設計・監理 | 戸田建設株式会社 TODA CORPORATION | E. リニューアル | F. 長寿命化 | G. 建物基本性能確保 | H. 生産・施工との連携 | |
| 施工 | 戸田建設株式会社関東支店 | I. 周辺・地域への配慮 | J. 生物多様性 | K. その他 | | |

自然環境、人、技術が紡ぐオフィス

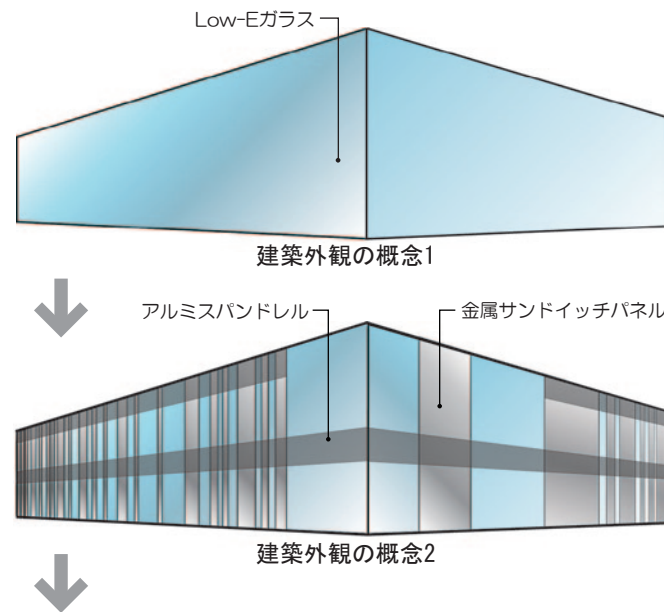
周辺環境、自然光を生かした建築計画

遮熱性能、断熱性能に優れたLow-Eガラスの箱に金属サンドイッチパネルを「紡ぐ」ように配置し、企業イメージを高めながら自然光を取入れた明るい執務空間である。室内からは、周辺の緑の環境も享受できる、緑の中のオフィスが実現している。ライトコートや太陽追跡天窓などを採用し、大空間ながら自然光を取入れ、省エネにも貢献している。



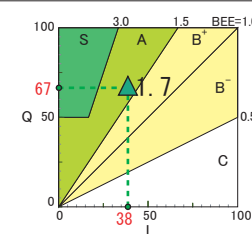
コンセプトイメージ

採光と断熱性能を両立させる為 Low-Eガラス面の面積と金属サンドイッチパネル面の面積を、適切な割合で配置した。また、窓(Low-Eガラス)の幅や配列は、1・2階のそれぞれの室の使われ方によって決定され、外観デザインに内部のデザインが投影される様な施設とした。

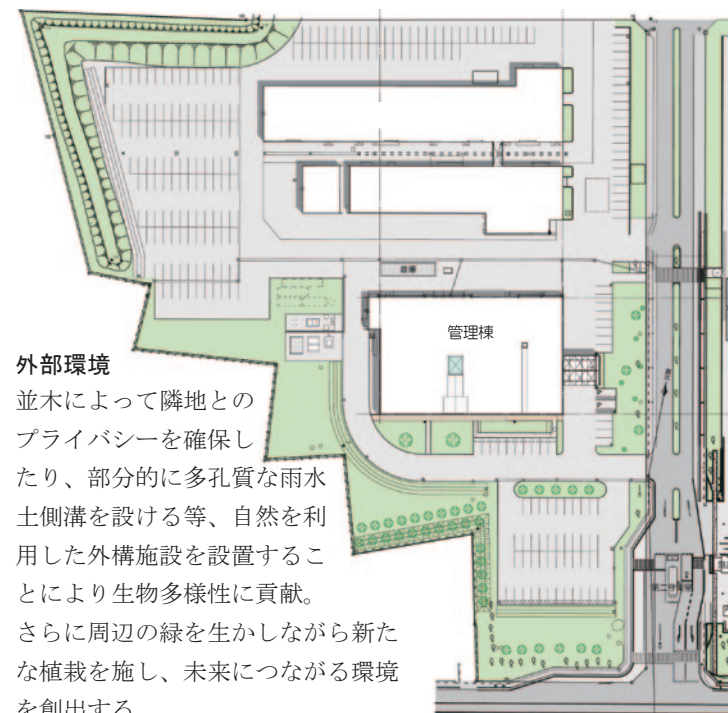


外観

| | | | | | | | |
|-------|------|------------|----------------------|-------|---------|----------|-----------------|
| 建物データ | 所在地 | 栃木県塩谷郡高根沢町 | 省エネルギー性能 | PAL削減 | 5 % | CASBEE評価 | Aランク |
| 竣工年 | 竣工年 | 2013 年 | ERR (CASBEE準拠) | 15 % | BEE=1.7 | BEE=1.7 | 2010年度版 自己評価 |
| 敷地面積 | 敷地面積 | 25,058㎡ | LCCO ₂ 削減 | 18 % | | | |
| 延床面積 | 延床面積 | 3,823㎡ | | | | | |
| 構造 | 構造 | S造 | | | | | |
| 階数 | 階数 | 地上2階 | | | | | |



外装



配置図

外部環境

並木によって隣地とのプライバシーを確保したり、部分的に多孔質な雨水土側溝を設ける等、自然を利用した外構施設を設置することにより生物多様性に貢献。さらに周辺の緑を生かしながら新たな植栽を施し、未来につながる環境を創出する。

光庭の設置

大空間の中央に光庭を採用し、外側に排気口、吸気口を設けることでダクトルートを短縮させ、採光とともに排煙面積を確保し、換気システムの効率化を実現した。



光庭

設計担当者

統括：櫻井淳/建築：宮澤匡祐/構造：林昌利/設備：齋藤直大、上野晃

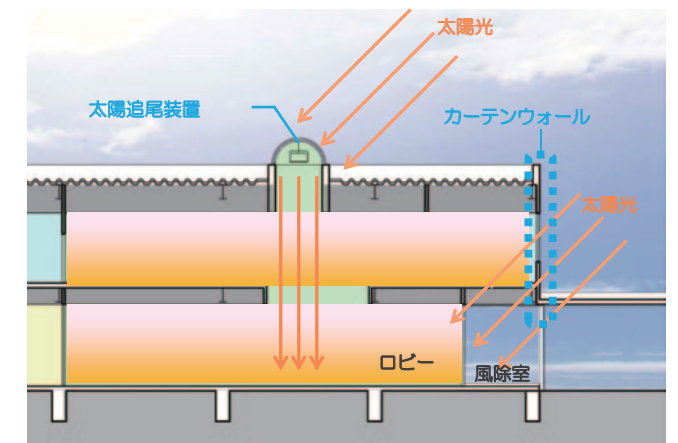
主要な採用技術 (CASBEE準拠)

- Q2. 3. 対応性・更新性 (階高のゆとり)
- LR1. 4. 効率的運用 (運用体制)



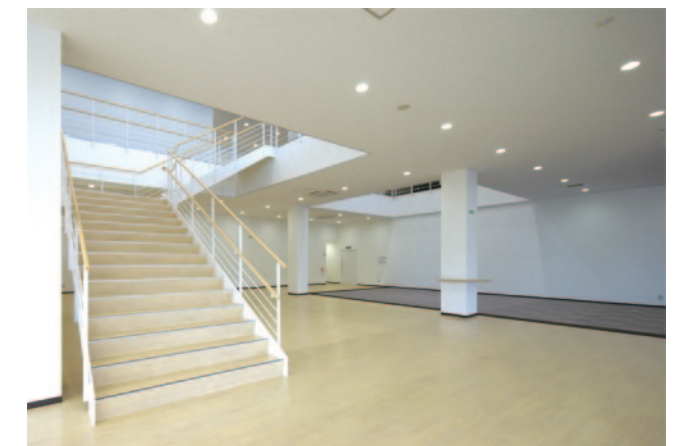
太陽追尾装置

より多い日照光を取入れる為に太陽光追尾装置を設置。直下に吹抜けを設け、1,2階へ光を導く。



自然光利用断面図

自然光を取入れるため、吹抜けやライトコートを組み込んだ立体的な空間構成とした。



ロビー



ロビー吹抜/階段